

令和5年度 事業報告等について

1-1 文化財の発掘調査及び普及啓発事業(公益目的事業)

県内における埋蔵文化財の発掘調査及び考古学上の学術技術の研究・研修を行うとともに、文化財保護思想の涵養と普及を図り、県民生活の向上と地域文化の進展に寄与するため次の事業を実施した。

(1)埋蔵文化財の調査、保護のための発掘調査

ア 一般調査受託事業

番号	事業名 (市町村名)	委託者	当初契約年月日 変更契約年月日	当初契約額 変更契約額 (消費税を除く)(円)	精算額 (消費税を除く)(円)	終了日	備考
1	令和5年度一般国道51号(北千葉拡幅)改築工事に伴う埋蔵文化財調査 (四街道市)	国土交通省	令和5年5月16日 令和6年3月15日	32,673,000 14,767,000	14,767,000	令和6年3月21日	本発掘調査 平台遺跡 整理 平台遺跡 報告書刊行 平台遺跡
2	令和5年度首都圏中央連絡自動車道路(大栄～横芝)埋蔵文化財発掘調査業務 (成田市・多古町・芝山町・横芝光町)	東日本高速道路株式会社	令和5年4月1日 令和6年3月29日	631,949,000 343,070,000	343,070,000	令和6年3月29日	確認調査 夜番Ⅰ遺跡(7)ほか3地点 本調査 高谷川低地遺跡(10)-2ほか2地点 整理 高谷川低地遺跡(10)・(10)-2ほか
3	更なる機能強化整備に係る埋蔵文化財調査(2023) (成田市・芝山町・多古町)	成田国際空港株式会社	令和5年3月30日 令和6年3月29日	2,367,856,000 1,971,168,000	1,971,168,000	令和6年3月29日	確認調査 小泉仲峯遺跡(4)ほか41地点 本調査 矢作牧野馬除土手(1)ほか34地点 整理 中堀越遺跡(1)ほか
4	令和5年度佐倉第三工業団地に伴う埋蔵文化財調査 (佐倉市)	千葉県土地開発公社	令和5年5月25日 令和6年3月28日	40,637,000 13,120,000	13,120,000	令和6年3月29日	確認調査 神門道乗谷津遺跡
合 計				3,073,115,000 2,342,125,000	2,342,125,000		発掘作業 51件 合計面積 584,146㎡

イ 発掘支援受託事業

番号	事業名 (市町村名)	委託者	当初契約年月日 変更契約年月日	契約額 (消費税を除く)(円)	精算額 (消費税を除く)(円)	終了日	備考
1	(令和4年度契約分) 埋蔵文化財発掘調査支援業務の変更契約 (流山市・柏市)	千葉県	令和4年5月27日 令和5年3月22日	単価契約	64,255,230	令和5年6月30日	(変更契約) 履行期間の延長 原契約 令和4年5月27日～令和5年3月31日 変更後 令和4年5月27日～令和5年6月30日
2	(令和5年度契約分) 埋蔵文化財発掘調査支援業務 (流山市・柏市・印西市・銚子市・市原市)	千葉県	令和5年6月1日 令和5年8月1日	単価契約	409,216,702	令和6年3月29日	(変更契約) 冷房施設設置に伴う単価の追加 ・組立式仮設ハウス(冷房施設あり) ・調査補助員(発掘 冷房施設あり)
合 計					473,471,932		発掘作業 13件 合計面積 49,141㎡

(2)埋蔵文化財の出土品整理、報告書刊行

ア 報告書の刊行

番号	報 告 書 名	備 考
1	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書43 ー横芝光町木戸台遺跡(3)・(7)ー	第793集
2	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書44 ー多古町水戸塚ノ後1号塚・2号塚、多古町長者屋敷遺跡(1)～(3)、成田市・多古町矢作牧野馬除土手、成田市一坪田入Ⅰ遺跡(1)～(4)ー	第794集
3	一般国道51号(北千葉拡幅)埋蔵文化財調査報告書 ー四街道市平台遺跡ー	第795集
4	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書45 ー多古町加茂台遺跡ー	第796集
5	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書46 ー多古町千田の台遺跡(2)ー	第797集
6	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書47 ー芝山町殿部田古墳群15号墳・19号墳・8号墳ー	第798集

(3) 普及事業等

ア 普及事業

番号	事項	内容	備考
1	遺跡見学会	発掘作業及び整理作業の成果を、児童・生徒を含む県民に広く公開して、埋蔵文化財への理解と関心を深める一助とする。 令和5年度は、横芝光町高谷川低地遺跡から出土した縄文時代の丸木舟や竖櫓等を見学する「遺物見学会」を実施した。	令和6年2月17日(土) 横芝作業所 参加者 131名
2	出土遺物公開事業	出土品の有効活用及び県民の埋蔵文化財への理解促進と文化財保護思想の普及を目的とする事業である。 令和5年度は、「流山新市街地地区の遺跡展―大地より出でし先人の足跡―」と題し、3会場(流山市立博物館・八千代市立郷土博物館・木更津市郷土博物館金のすず)で、流山新市街地地区の旧石器時代から近世までの出土遺物をとおして、多様な文化の様子を知っていただくことができるように、出土資料と解説パネルにより、わかりやすく解説した。 あわせて関連事業として、展示解説会、ワークショップ、ミニ講座、講演会を開催した。 なお、本事業は、令和5年度国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(「地域の特色ある埋蔵文化財活用」事業)の交付を受けて実施した。	【展示会場】 (1)流山市立博物館 会期 令和5年7月15日(土)～令和5年9月3日(日) 44日間 (入場者) 4,222名 (2)八千代市立郷土博物館 会期 令和5年10月14日(土)～令和5年12月3日(日) 43日間 (入場者) 2,667名 (3)木更津市郷土博物館金のすず 会期 令和6年1月20日(土)～令和6年2月25日(日) 32日間 (入場者) 1,073名 (展示会入場者総数) 7,962名 【展示解説会】 (1)流山市立博物館 実施日 令和5年7月29日(土)・8月6日(日) 参加者数39名 (2)八千代市立郷土博物館 実施日 令和5年10月21日(土)・11月19日(日) 参加者数53名 (3)木更津市郷土博物館金のすず 実施日 令和6年2月10日(土)・2月24日(土) 参加者数55名 【ミニ講座】 (1)流山市立博物館 実施日 令和5年7月23日(日) 参加者数20名 (2)八千代市立郷土博物館 実施日 令和5年11月12日(日) 参加者数28名 (3)木更津市郷土博物館金のすず 実施日 令和6年2月3日(土) 参加者数14名 【ワークショップ】(オープン粘土、指編み組み紐) (1)流山市立博物館 実施日 令和5年8月19日(土) 参加者数6名 (2)八千代市立郷土博物館 実施日 令和5年11月11日(土) 参加者数8名 (3)木更津市郷土博物館金のすず 実施日 令和6年1月27日(土) 参加者数4名 【講演会】 会場 流山市初石公民館 実施日 令和5年9月2日(土) 参加者数81名

番 号	事 項	内 容	備 考
3	広報紙の発行	当財団の業務内容や埋蔵文化財について広く一般に紹介し、発掘調査や埋蔵文化財が身近なものであることの認識を深めてもらうとともに、文化財保護の重要性について理解を図るため、広報紙を作成し、学校及び生涯学習施設等に配布した。	「房総の文化財」63号（令和6年3月25日発行） A4版 10,000部 配布先 博物館、図書館、公民館、県内小中学校等
4	年報の刊行	令和4年度事業の内容や成果等を取りまとめて「年報」を作成し、配布した。	「千葉県教育振興財団文化財センター年報 No.48－令和4年度－」 （令和5年9月5日発行） A4版 700部 配布先 教育委員会、大学、博物館、図書館等
5	ホームページの公開	当財団の業務と調査成果等を全国に紹介した。 展覧会、現地説明会、各種事業について随時掲示した。また、広報紙・研究連絡誌のダウンロードページを更新した。 併せて、調査報告書一覧、パンフレット類、申請書類、所在地・連絡先を掲示し、配布業務の軽減を図った。	令和5年度年間アクセス数 131,912

イ 研究事業(各種研修・全国埋蔵文化財法人連絡協議会等を含む)

番号	事 項	内 容
1	研究連絡誌の刊行	技術職員の資質向上及び相互の調査研究に係わる研鑽のため、研究連絡誌第89号・第90号を刊行した。 A4版 750部 配布先 教育委員会、大学、博物館、図書館等
2	調査・研究用資料の整備及び新技術の検討	○調査・研究用資料の整備 埋蔵文化財発掘調査報告書等の資料整理・公開などを実施した。 蔵書データ数138,746冊 令和5年度受入図書2,443冊(購入295冊、寄贈・寄託2,086冊、他62冊) 令和5年度図書室利用状況(利用者数4,120人、貸出数45,277冊) 「発掘調査報告書作成標準」を策定し、「発掘調査報告書デジタル編集の手引き」を刊行した。 ○埋蔵文化財調査の新技術の検討 「発掘調査における遺構デジタル実測の運用指針」を策定した。
3	発掘調査報告書のデジタル化	発掘調査報告書をデジタル化してWEB上で公開する「全国遺跡報告書総覧」への登録に向けて、当財団のデジタル化されていない発掘調査報告書をデジタル化する作業を順次行なった。
4	各種研修会等	(開催) ○第1回職員研修会 令和5年7月21日(金) 本部4階会議室、流山市立博物館 ○第2回職員研修会 令和6年3月15日(金) 本部4階会議室 ○インターンシップ受け入れ 令和5年10月12日(木) 本部・成田市夜番Ⅰ遺跡 大学生3名参加 (参加) ○市町村文化財担当職員講習会(千葉県) 令和5年5月31日(水) 県立中央博物館 3名参加 ○千葉県文化財保存活用研修会「文化財建造物保存修理研修」 令和5年10月13日(金) 中山法華経寺 1名参加 ○文化財担当者専門研修「文化財写真課程」 令和5年11月20日(月) 奈良文化財研究所 1名参加 ・21日(火)・22日(水) ・24日(金)・27日(月) ・28日(火)・29日(水) ・30日(木) 12月1日(金) ○埋蔵文化財担当職員講習会(文化庁ほか) 令和6年1月31日(水) オンライン受講 2名参加 ・2月1日(木)
5	全国埋蔵文化財法人連絡協議会等	○全国埋蔵文化財法人連絡協議会第44回総会 令和5年6月15日(木)・16日(金) 和歌山城ホール 参 加 ○令和5年度関東ブロック第1回協議会(総会) 令和5年7月28日(金) 群馬会館 参 加 ○令和5年度関東ブロック第2回協議会 令和5年12月22日(金) 茨城県県南生涯学習センター 参 加 ○令和5年度第1回関東考古学フェア実行委員会 令和5年5月10日(水) 東京都埋蔵文化財センター大塚分室 参 加 ○令和5年度第2回関東考古学フェア実行委員会 令和5年10月15日(日) さいたま文学館 参 加 ○令和5年度第3回関東考古学フェア実行委員会 令和6年3月13日(水) 東京都教育庁地域教育支援部大塚分室 参 加 ○関東考古学フェア実行委員会主催 令和5年10月15日(日) さいたま文学館 参 加 遺跡発表会「発掘された関東の遺跡2023」 ○令和5年度全国埋蔵文化財法人連絡協議会研修会 令和5年11月1日(水)・2日(木) ホテルレイクビュー水戸 参 加 ○デジタル技術等活用推進委員会関東ブロック地区委員会第1回委員会 令和5年7月6日(木) Webによる遠隔開催 参 加 ○デジタル技術等活用推進委員会デジタル機器デモンストレーション 令和5年8月30日(水) かながわ考古学財団門沢橋出土整理室 参 加 ○デジタル技術等活用推進委員会関東ブロック地区委員会第2回委員会 令和6年3月8日(金) メールによる遠隔開催 参 加

1－2 労働者派遣事業(収益事業)

埋蔵文化財発掘調査の円滑な実施に寄与するため必要な労働者を派遣して行う本事業は、該当する事業の受託がなかったため、実施しなかった。

2 社会教育等支援事業(公益目的事業) 及び 県立施設における利用者サービス事業等(収益事業)

(1)「房総のむら」指定管理業務受託に係る事業

千葉県からの指定を受け、房総のむら(千葉県印旛郡栄町龍角寺1028)の管理運営を行った。

ア 契約期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)

イ 指定管理契約金額 2, 044, 756千円(税込)

(内訳 R元:415,400千円 R2:400,153千円 R3:378,696千円 R4:429,284千円 R5:421,223千円)

ウ 利用状況等(総括)

	R5年度	R4年度	前年度比
開館日数	302	303	△ 1
入館者数	157,532	165,122	△ 7,590
うち有料	43,921	45,607	△ 1,686
うち無料	113,611	119,515	△ 5,904
団体数	369	337	32
団体入館者数	29,352	30,075	△ 723
個人入館者数	128,180	135,047	△ 6,867
外国人入場者数	4,460	1,445	3,015
うちタイ	567	693	△ 126
うち台湾	1,381	176	1,205
うちその他	2,512	576	1,936
体験者数	110,469	107,036	3,433
うち当日体験	85,783	80,939	4,844
うち予約体験	3,132	2,912	220
うち団体体験	21,554	23,185	△ 1,631
ロケ使用回数	6	8	△2
うち映画	2	3	△1
うちテレビドラマ	2	1	1
うちCM	1	0	1
うちその他	1	4	△3

エ 主な年間事業の報告

事業種別	主な事業・企画名	実施期日	事業概要	利用者数(人)	収支金額(円)
社会教育等 支援事業 (公益目的 事業)	【体験・実演・展示】 農家・商家・武家屋敷・風土記の丘資料館などでの 体験・実演・展示	通年	農家では野菜の収穫や農具体験、ぼっち笠作りの実演などを行い、商家や武家屋敷では、茶道、そば打ち、太巻き寿司作り、絵付け、紙漉きなどの体験のほか、杉玉作りなどの実演を行い、風土記の丘資料館では、土器作りや原始・古代のアクセサリー作り体験のほか考古学講座などを行った。	157,532	収益(税抜) 426,408,007
	【展覧会】 トピックス展 千葉県誕生150周年記念事業「千葉の行商 一小さなからだと大きなカゴとー」	9/23(土・祝)～ 11/12(日)	千葉県誕生150周年記念事業として、行商を生業としてきた地域の方々に聞き取り調査を行い、地域の発展や経済を支えてきた当時の人々の生活を振り返るとともに、舟運・陸運にかわり、新たな交通機関である鉄道の発達や時代背景、物流の変化に影響を受けてきた行商の人々の姿についても再現展示などで明らかにした。	32,097	
	トピックス展 「むらのけものたち」	1/20(土)～ 3/10(日)	令和2年から令和5年にかけて、館内において哺乳類の調査を定点カメラや痕跡などを基に調査した結果を展示した。	18,251	
	千葉県誕生150周年記念 「写真で見るちばのあゆみ」パネル巡回展	3/23(土)～ 5/12(日)	本展示は千葉県立中央博物館が主催し、県内を巡回する展示であり、房総のむらも協力し、風土記の丘資料館第3展示室で展示を行った。房総のむらで所有する絵葉書コレクションも併せて展示した。	6,391 (R5年度)	
	【イベント】 春のまつり	5/3(水・祝)～ 5/5(金・祝)	「あそびと暮らし」をテーマに、春を満喫できる様々な体験を実施した。そのほか、大道芸や演武の上演、伝統工芸品の実演・販売などを行った。	12,978	費用(税抜) 440,760,759
	むらの縁日・夕涼み	8/5(土)・8/6(日)	「涼む」をテーマに日中は夏にちなんだ製作体験を行ったほか、夕方は怪談話や和太鼓の演奏などを行い、賑やかな縁日と夕涼みの雰囲気再現し、来館者の増加を図った。浴衣の方は入場無料。	8,258	
	秋のまつり	9/30(土)・ 10/1(日)	「秋の収穫への感謝」をテーマに、実りの秋を感じることでできる体験や民俗芸能、地元の生産物の販売などを実施した。	2,955	
	ふるさとまつり	11/3(金・祝)	文化の日に合わせて、伝統技術を持った職人による実演・販売や体験、大道芸の上演等を行った。入場無料。	6,212	
	むらのお正月	1/3(水)・1/4(木)	獅子舞や羽根つきなどの昔懐かしい日本のお正月風景を展示するとともに、お正月ならではの体験を実施した。和服の方は入場無料。	5,748	
	さくらまつり	3/23(土)・ 3/24(日)	館内で咲き誇る約300本の「桜」を広く県民に紹介し、「春」や「桜」に関する実演、体験を実施した。なお、桜の開花が4月にずれたため来館者は少なかった。	2,798	
	【講座・講演会・見学会等】 伝統文化入門		日本の伝統的な芸能などの実演及び体験、講演をとおして、日本文化への理解を深めていただいた。	84	
		5/27(土)・ 8/20(日)・ 12/23(土)	5月27日：紙切り体験 8月20日：落語のしぐさ入門 12月23日：お正月の寄せ植え	(36) (34) (14)	
	教員のための博物館利用研修会	7/28(金)	教員を対象に「房総のむら」についての理解を深め、学校で利用する際の学習計画の立案や事務手続きのポイント等を説明した。	4	

社会教育等 支援事業 (公益目的 事業)	考古学講座	5/14(日) 8/27(日) 10/29(日) 2/12(月・振)	展示担当職員及び外部講師による講演会を行い、考古学への理解を深めた。 5月14日「風土記の丘資料館リニューアル展示について」(講師:展示担当職員3名) 8月27日「土偶について」(講師:國學院大學講師 原田昌幸氏) 10月29日「下総国埴生郡家とその時代」(講師:国立歴史民俗博物館教授 林部均氏) 2月12日「再葬墓について」(講師:東京大学名誉教授 設楽博巳氏)	195 (63) (61) (39) (32)	
	子ども里山観察会	7/8(土)・ 7/22(土)・ 10/7(土)	里山の自然が残る房総のむらの敷地内で、昆虫やキノコの観察を行った。 7月8日「夜の虫たち(夏)」 7月22日「里山の虫たち(夏)」 10月7日「やさしいきのご観察会」	16 (8) (2) (6)	
	里山観察会	10/14(土)・ 11/25(土)	きのこについては千葉県立中央博物館と連携し、コケについては元中央博物館研究員を講師に招き、房総のむらの豊かな里山の自然環境を活かして、自然観察会を行った。 10月14日:野生のきのこ 11月25日:コケ植物	17 (13) (4)	
	野鳥観察会	2/17(土)	房総のむら及び周辺で見られる冬の野鳥の観察会を行った。	8	
	ボランティアによる里山ギャラリー	4/22(土)・ 4/23(日)・ 9/24(日)・ 11/11(土)	来館者が房総のむらで撮影した写真に俳句を添えて、東屋やよしず小屋に屋外展示した。房総のむら自然観察ボランティアが同行し支援を行った。 9月23日、11月12日は荒天のため中止	319	
	ボランティアによる自然観察会	4/16(日)・ 5/21(日)・ 6/18(日)・ 7/16(日)・ 8/20(日)・ 9/17(日)・ 11/19(日)・ 12/17(日)・ 2/18(日)・ 3/17(日)	房総のむらボランティアによる自然観察会を行った。 10月15日、1月21日は荒天のため中止	130	
	北総江戸めぐり	6/4(日) 11/19(日)	江戸時代に栄え、今にその歴史を伝える北総の名所をめぐり、歴史的な建造物や当時の生活などへの理解を深めた。 6月4日 松戸市、11月19日 浦安市	14	
	房総座(房総のむら落語会)	6/25(日)・ 10/21(土)・ 2/10(土)	日本の伝統芸能を堪能できる落語会を3回開催した。 6月25日:柳家三三 10月21日:柳家三之助 2月10日:柳家三三	337 (130) (82) (125)	
	歴史の里の音楽会	10/8(日)	千葉交響楽団の楽団員による演奏会を旧学習院初等科正堂で開催した。	107	
	ユニセフ・ラブウォーク in 房総のむら	11/23(木・祝)	房総のむらとその周辺を会場に、歴史と自然を学びながら、国際理解を深めることを目的とした事業を実施した。千葉県ユニセフ協会との共催事業である。	136	
利用者 サービス事業 (収益事業)	【物品販売】 売店	通年	房総のむら総合案内所「総屋」及び風土記の丘資料館売店において、房総の伝統的工芸品や来館の記念となる房総のむらオリジナルグッズ、生産物、考古学関連グッズ等を販売した。		収益(税抜) 5,822,491
	【ロケ】	随時	NHKBS「あきない世傳 金と銀」、映画「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」など計6件のロケを受け入れ、房総のむらの知名度向上に役立てた。		費用(税抜) 4,190,009

(2)「鴨川青少年自然の家」指定管理業務受託に係る事業

千葉県教育委員会からの指定を受け、鴨川青少年の自然の家(千葉県鴨川市太海122-1)の管理運営を行った。

ア 契約期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)

イ 指定管理契約金額 568,533千円(税込)

(内訳 R3:117,484千円 R4:115,208千円 R5:112,447千円 R6:111,697千円 R7:111,697千円)

ウ 利用状況等(総括)

	R5年度	R4年度	前年度比
開所日数	334	341	△ 7
利用者数	42,435	38,233	4,202
うち宿泊者	22,699	20,776	1,923
団体数	402	384	18
うち個人	4	5	△ 1
うち団体	398	379	19
カッター利用者数	5,763	5,718	45
カッター利用延べ艇数	238	233	5
シーカヤック利用者数	1,753	2,221	△ 468
シーカヤック利用延べ艇数	880	1,111	△ 231
創作活動参加者数	2,573	2,673	△ 100
創作活動参加団体数	69	64	5

エ 主な年間事業の報告

事業種別	主な事業・企画名	実施期日	事業概要	利用者数(人)	収支金額(円)
社会教育等 支援事業 (公益目的 事業)	春の訪れを探す!「房総ハイキング」	4/15(土)	天候不良のため中止		収益(税抜) 155,782,010
	春が来た!「アウトドア料理を作ろう」	4/22(土)	最少催行人数に達しなかったため中止		
	関東ふれあいの旅～鴨川の自然と歴史を訪ねて～	5/14(日)	波の伊八生誕地を中心としたコースを講師の説明を聞きながら歩き、鴨川の歴史や自然を学ぶことができた。	22	
	高校生のためのボランティア体験講座①	6/10(土)	ボランティアの基礎について学んだ。少ない人数ではあったが、熱心に取り組んでいた。	3	
	高校生のためのボランティア体験講座②	7/1(土)	災害を想定した2種類の活動を行った。少ない人数ではあったが、意欲的に取り組んでいた。	3	
	磯の生き物を観察しよう	7/15(土)	講師の説明を受けながら磯観察を行い、磯の生物への知識が高まった。	39	費用(税抜) 163,013,698
	親子でスキルアップシーカヤック	7/29(土)～30(日)	シーカヤックツーリングや海水浴を行い、親子で楽しみながら活動する姿が見られた。	延べ52	
	真夏のウォータースプラッシュ2023	8/13(日)	水風船を使った様々なゲームを行い、水に触れることの爽快感を味わった。	25	
	シーカヤック大冒険～内房編～	8/26(土)	内房の地形や生き物の観察をしながら、シーカヤックツーリングを楽しんだ。	17	
	高校生のためのボランティア体験講座③	9/10(日)	医療や障害者ボランティアについて学んだ。欠席者がいて1名だったが、熱心に取り組んでいた。	1	
	鴨青地引き網体験	10/7(土)	天候不良のため中止		
	カヤック大冒険～みずうみ編～	10/22(日)	湖でシーカヤックツーリングを行い、自然の中で遊ぶ楽しさを体得した。	18	
	ブルーダック海の宝探し	10/28(土)	ビーチコーミングや拾った貝を用いて創作活動を行い、自然環境を守る大切さを学んだ。	12	
	第35回鴨青まつり	11/12(日)	雨の天候の中での実施となったが、出店や各体験活動を笑顔で楽しむ姿が見受けられた。	299	
	晩秋の房総の山を歩こう	11/25(土)	鋸山を登山しながら講師の説明を聞き、鋸山や付近の歴史を学ぶことができた。	24	
	連弾ピアノコンサートin鴨青	11/26(日)	「世界の名曲をピアノ連弾で」というサブタイトルで、演奏された有名な曲に聞き入っていた。	49	

社会教育等 支援事業 (公益目的 事業)	ウミホタル観察会	12/2(土)	講師からウミホタルの生態について説明をうけ、採集を行った。自然の素晴らしさを体得した。	34	
	第5回鴨青オリパラピック	1/18(木)	ボランティアの高校生と一緒にフライングディスク等を行い、運動することの楽しさを体得した。	23	
	飛んでけ！ブーメラン＆竹とんぼ	1/21(日)	牛乳パックからブーメランや竹とんぼを作ってコンテストを行い、物づくりの楽しさを味わった。	13	
	大自然でたくさん遊ぼう！アクティビティ体験！	2/17(土)～18(日)	君津の自然の中でいろいろな活動を行い、自然の中での遊び方や楽しさを学んだ。	延べ42	
	ブルーダック千葉クエスト！	3/2(土)	昔ながらの電車に乗ったり溪谷を見たりして、地域の歴史と自然を学ぶことができた。	16	
	鴨青本気鬼ごっこ！	3/9(土)	タオルを使用したシッポ取りゲームや全員での鬼ごっこを行い、全力で走り回ることができた。	136	
	【共催】ブルーダック子ども教室	通年	地域の子ども会や学童クラブへの支援事業で、各会に所属する子ども達が様々な活動を経験することにより、生活体験を増やし好ましい人間関係作りを学んだ。	延べ170	
	【共催】ブルーダック土曜スクール	通年	地域の土曜スクールへの支援事業で、子ども達に様々な活動の場を提供し、社会経験を増やすとともに好ましい人間関係作りを学んだ。	延べ234	
	【共催】セカンドスクール豊かな体験・確かな学び	5/25(木)～26(金)	館山総合高と学校の生徒が早朝に漁船に乗船し、定置網漁業の体験をした。職業選択につながる充実した学びとなった。	延べ12	
	【共催】この本だいすき房州鴨川セミナー	10/29(日)	子ども達にたくさんのよい本に出会わせ、豊かな心の成長を育むことについて、児童文学作家や絵本作家を招き、教師と保護者が学びあった。	92	
	【共催】ブルーダック旗争奪親善少年ソフトボール大会	11/25(土)26(日) 12/3(日)	鴨川市内外のソフトボールチームの親善試合をとおして、技術の向上や近隣地区の子ども同士の親睦を深めるとともに、青少年の健全育成の一助とした。	延べ775	
	【共催】地引き網体験とユニセフ学習会		予定していた場所で実施できなくなったため中止		
	【共催】第35回鴨川市文化祭		規模縮小により会場利用がなくなったため中止		
	【共催】鴨川分教室運動会		協力依頼団体の判断により中止		
	【研修会】体験活動指導者研修会	10/1(日)	災害時を想定し食材を持ち寄り、野外炊事を中心とした研修会を行った。鴨川市教育委員会生涯学習課と連携しての開催となり、鴨川市の女性消防団も参加した。	17	
利用者 サービス事業(収 益事業)	利用者サービス事業	通年	利用者の利便性を図るため、自動販売機を設置して清涼飲料水などの販売を行った。		収益(税抜) 471,814 費用(税抜) 236,783

3 千葉県スポーツ振興基金の管理運営事業（公益目的事業）

千葉県スポーツ振興基金の運用益による継続的な財源の下、県内のスポーツ団体等への助成を通じ、千葉県の生涯スポーツ及び競技スポーツの振興を図った。

事業名	事業概要		
千葉県スポーツ振興基金の管理運営	本県のスポーツ事業やレクリエーション活動の振興を図るため、スポーツ振興基金の管理運営に関する業務を実施した。		
	(1) 造成事業		
	ア 造成状況		
	県・市町村出捐金		0円
	企業・団体・個人などの民間寄附		773,304円
	記念品付募金（クオカード）		888,219円
	自動販売機手数料		1,094,097円
	合 計		2,755,620円
	イ 造成累計 1,250,509,292円 ・ ・ ・ 造成進捗率（62.5%）		
	(2) 助成事業		
	助成状況		
	千葉県スポーツ協会	1件	3,190,000円
	千葉県レクリエーション協会	1件	1,070,000円
	千葉県スポーツ推進委員連合会	1件	1,070,000円
	市町村	26件	3,240,000円
	千葉県障がい者スポーツ協会	1件	300,000円
総合型地域スポーツクラブ	11件	780,000円	
合 計	41件	9,650,000円	
(3) 運営			
千葉県スポーツ振興基金募金推進委員会幹事会	(令和 5年 4月)	書面による	
募金推進委員会	(" 5月)	書面による	
助成事業説明会	(" 9月)	資料配付による	
審査委員会	(" 12月 7日)		

4 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

当財団では、理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するため、各規程及び各要綱等を整備し、これに基づき具体的な取り組みを行っています。

また、当該規程等の運用状況について重要な不備がないか、管理部門及び事業部門において常時、相互チェックを行っています。令和5年度の具体的な取り組みは次のとおりです。

(1) 内部監査

内部監査実施要領に基づき、財団運営の適正かつ能率的な運営に資することを目的として、対象所属の事務の実施状況等を確認した。

これによる特筆すべき注意事項等はなく、概ね適正であった。

なお、令和5年度は房総のむらにおいて、実施した。

(2) 個人情報関係の監査

個人情報保護基本規程に基づき、監査員を編成し、監査計画により個人情報の適正管理について内部監査を実施するとともに、不適合事項及び改善を要する事項の相互確認を行い、適正な個人情報の取扱い等の確保に努めた。

(3) コンプライアンス研修

個人情報の取扱いを主題として、個人情報保護規程に基づく研修を実施し、職員の意識向上に取り組んだ。